

朝のあいさつ



「こころの再生」府民運動の毎月1日はあいさつの日とした「あいさつ運動」の趣旨に基づき「あいさつキャラバン隊」として、2月1日（日）に今年度7回目のあいさつ運動を「おおさかパルコープながお店」の協力のもと実施しました。

朝9時の開店と同時に生徒会を中心とした12名の生徒と地域の皆さんで「こころの再生」府民運動のポケットティッシュを配りながらあいさつを呼びかけました。

よく晴れた青空の中、元気よく始まりましたが気温が低く、時折小雪の舞うこともありましたが、来店されたお客さんに大きな声であいさつをすると皆さんもあいさつを返してくれました。

朝ごはん

2013年度の文化祭で、保健委員会が朝ごはんについて発表を行いました。事前に実施した「朝ごはんアンケート」の結果状況を受けて、朝ごはんの大切さを訴え、朝ごはんのメニューや、理想的な朝の過ごし方について紹介しました。

事後に届いた感想の中には、「朝ごはんの大切さがわかった。」「生活リズムは大事。」「栄養の役割がわかった。」「すごく参考になった。」などがありました。

朝の読書

通年で毎朝8時30分から約15分間程度、全学年全クラスで朝の読書を行っています。毎朝、図書委員が教室に20冊の貸し出し用の文庫本を運び、生徒が持参した本や貸し出し本で読書を行っています。これにより、読書の習慣が身につくこと、普段からよく本を読む生徒が増加し、本が話題が会話に上がることも多くなったようです。貸し出し本は、学期ごとに変更し、多くの本を読む機会が増えるように工夫もしています。